

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年11月6日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年11月6日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【月例定例線量報告データの記載誤りについて】 2018年9月分月例定例線量報告において、年齢別分布表の合計人数に記載誤りを確認。 報告様式の計算式が数値に置き換えられていたため、計算されず前回報告値のまま報告してしまったのが原因。 訂正を実施する。	G II
2	【大型機器除染装置自動除染作業における災害の発生について】 大型機器除染設備出口ハウスにて、架台グレーチング開口部に誤って左足を踏み外し、左足太ももを負傷。 構内救急医療室にて処置を実施。	G III